令和８年度
前橋市保健所運営協議会資料

令和８年１０月
前橋市保健所

令和８年度前橋市保健所運営協議会資料
目次

保健所概要　・・・・・・・・・・　１～３

事業概要

保健総務課　・・・・・・・・・・　４～１３

健康増進課　・・・・・・・・・・　１４～２１

保健予防課　・・・・・・・・・・　２２～２７

衛生検査課　・・・・・・・・・・　２８～３１

保健所概要

１　人口

（１）令和８年４月末日現在の人口

（人）

住民基本台帳人口	男	女	計
日本人住民	153,488	161,077	314,565
外国人住民	6,238	5,821	12,059
合計	159,726	166,898	326,624

２　施設概要

（１）建築概要

構造　　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　３階建て

敷地面積　　10,065.34㎡

建物面積　　924.32㎡

延床面積　　2,332.78㎡

竣工日　　平成21年2月20日

（２）施設概要

１階　　障害福祉課、保健予防課難病支援係、保健予防課こころの健康係
会議室、相談室４室

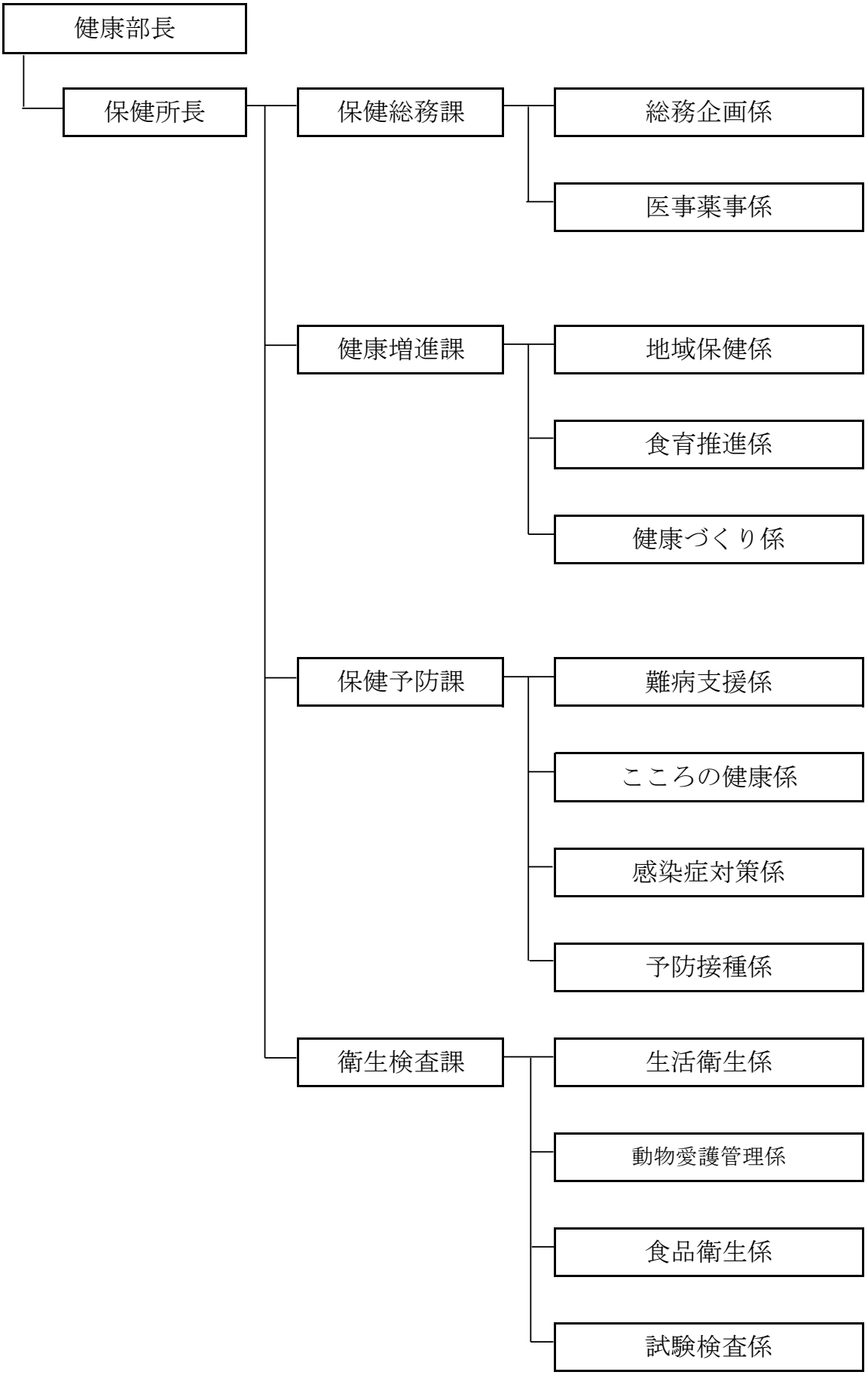
２階　　保健総務課、衛生検査課、保健予防課感染症対策係
保健予防課予防接種係、食品衛生協会事務室
診察室２室、待合室、会議室２室、書庫

３階　　理化学検査室、機器分析室２室、細菌検査室、感染症検査室、
洗浄滅菌室、受付室、冷蔵室、冷凍室
※屋上に太陽光発電（１０ｋｗ）設備を設置

保健所概要

３　組織・職員数

（１）組織機構図（令和８年４月１日現在）



保健所概要

（２）職員配置（令和８年４月１日現在）

		事務職	医師	保健師	獣医師	薬剤師	化学職	看護師	管理栄養士	栄養士	精神保健福祉士	臨床検査技師	診療放射線技師	歯科衛生士	社会福祉士	技能労務職	専門員	非常勤	合計
健康部長		1																	1
保健所長			1																1
保健総務課	課長	1																	1
	総務企画係	4		1														2	7
	医事薬事係	4				3							1						8
健康増進課	課長			1															1
	地域保健係	2		6										1					9
	食育推進係	3							3	1								2	9
	健康づくり係	2		5														3	10
保健予防課	課長	1																	1
	難病支援係	2		4														4	10
	こころの健康係	3		2							5				1				11
	感染症対策係	1		9		1						1						1	13
	予防接種係	3		2														2	7
衛生検査課	課長						1												1
	生活衛生係	2				3													5
	動物愛護管理係	1			4											4			9
	食品衛生係	1			3	4			2									1	11
	試験検査係				3	2	2					2						1	10
計		31	1	30	10	13	3	0	5	1	5	3	1	1	1	4	0	16	125

事業概要

（１）保健総務課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
1	救急医療事業	救急医療業務を円滑に進めるため、医療機関及び関係団体で運営する事業に対し負担金及び補助金を交付する。 　また、救急救命士が行う救急業務を円滑に実施できるようサポートする前橋市メディカルコントロール協議会を運営する。	①救急医療に関わる医療機関等との情報共有を図るため、令和８年９月に前橋市医師会が開催した「前橋市救急医療懇話会」の運営を支援した。 ②本市救急医療向上のため「前橋市メディカルコントロール協議会」を開催した。 協議会：２回（５月、２月） 議題：マイナ救急実証実験の実施 2025年救急出動状況 転院搬送状況等 救命救急士の心肺停止前静脈路確保 救急二次輪番体制　等 症例検討会：５回開催（５月、８月、10月、12月、２月）
2	病院群輪番制病院運営事業	病院群輪番制により、夜間休日診療所及び休日当番医制で対処できない重病・重症患者並びに平日夜間及び土日祝日の救急搬送患者を受け入れる二次救急医療体制を確保する。	平日夜間及び休日における二次救急医療体制（内科・外科・産婦人科）を確保するため、市内４病院（日赤、済生会、群馬中央、群大）への委託により、輪番制による救急搬送患者の受入業務を実施した。 （内科、外科） 平日（18:00～翌日9:00） 土日祝日（9:00～翌日9:00） （産婦人科）※日赤、群馬中央のみ 日曜祝日（9:00～18:00）
3	医療従事者等養成事業	臨床研修医及び医学生、看護学生等の実地研修の実施並びに看護師等養成所の運営費を補助し、医療従事者等の養成と支援を行う。	①依頼のあった学校等と協議しながら医療従事者等の実習生を受け入れた。実習生の受入れ状況は次のとおり（人数は、延べ人数） ・医学生　　２大学　43人 ・看護学生　　６大学１学校　560人 ・管理栄養士学生　１大学　15人 ・作業療法士学生　１大学　5人 ・歯科衛生士学生　１学校　23人 ・実地修練生　　１施設　1人 ②看護師及び准看護師の確保並びに市内における保健医療体制の充実を図るため、看護師等養成所３校に対し運営に係る経費の一部を補助した。また、市医師会立看護師等養成所が実施する入学金免除等の取組を支援し、市内医療従事者の確保につながるよう努めた。
4	水道事業会計負担事業	土地区画整理事業等に伴う排水管布設費に対し出資し、及び水道事業会計経費の負担をすることにより、地域の公衆衛生の確保を図る。	公営企業の経営の健全化を促進するという国の方針（総務省通知）に基づき、市の一般会計から前橋市公営企業に繰出金を支出した。

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
①救急医療に関わる医療機関等との情報共有を図ることを目的として、令和８年９月に前橋市医師会が開催した「前橋市救急医療懇話会」の運営を支援した。 ③本市救急医療の向上のため「前橋市メディカルコントロール協議会」を開催する。 （協議会２回、症例検討会５回開催予定） ６月１６日、８月１２日開催済	364	395
平日夜間及び休日における二次救急医療体制（内科・外科・産婦人科）を確保するため、市内４病院（前橋赤十字病院、群馬県済生会前橋病院、群馬中央病院、群馬大学医学部附属病院）への委託により、輪番制による救急搬送患者の受入業務を実施する。 ・診療日、診療時間、診療科目は、左記に記載のとおり	87,939	88,055
①依頼のあった学校等と協議しながら、医療従事者等の実習生を受け入れる。 ②看護師及び准看護師の確保を促進し、市内における保健医療体制の充実を図るため、看護師等養成所の運営費の一部を補助する。 また、市医師会が運営する看護師等養成所の入学金免除及び一部免除の取組みに対して、補助を行う。	28,868	32,339
国の方針（総務省通知）に基づき、市の一般会計から前橋市公営企業に目的に応じた繰出金を支出する。	259,588	391,130

（１）保健総務課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
5	医療施設・設備整備補助事業	群馬県救急医療施設設備整備補助金を活用し、医療施設・設備整備に対する補助金の交付を行い、市民の健康増進を図る。	市民の保健医療を充実させるため、群馬中央病院及び群馬県済生会前橋病院の医療設備整備事業に対し補助を行った。
6	地域医療推進事業	地域医療の確保及び充実を図るため、公的病院等に対して運営助成を行う。	地域医療の確保及び充実を図るため、不採算医療等の機能を担う公的病院等が実施する次の事業に対して助成を行った。 ①救急告示病院運営事業：33,596千円 ②救命救急センター運営事業：36,487千円 ③周産期医療運営事業：9,074千円 ④小児医療運営事業：6,571千円
7	ＡＥＤ設置・貸出事業	市内の救急救命率を向上させるため、自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の設置及び貸出しを行う。	①自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の設置状況　※カッコ内は使用実績 ・市有施設　263施設・286台（３件） ・市内コンビニエンスストア　146施設・146台（０件） ②地域イベント等への貸出し ・自治会行事などの地域のイベントに対する貸出し　55件（０件）
8	休日当番医制事業	在宅当番医制による休日診療（内科、小児科、外科、婦人科、耳鼻科及び眼科）を実施し、救急医療体制を確保する。	休日における初期救急医療を確保するため、前橋市医師会への委託により、市内診療所における休日診療を実施した。 令和６年４月から、「まえばし医療センター(夜間休日診療所)」で、休日当番医の一部（小児科、内科、外科）を実施。 （休日診療体制） 診療時間：９時から16時まで 診療科目：内科、小児科、外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科 ※婦人科、耳鼻咽喉科、眼科は、高崎市と隔週輪番 診療日数：73日 医療機関：135か所 （内科60 外科38 婦人科10 耳鼻咽喉科12 眼科15） 受診者数：20,983人 （内　科8,488人　小児科5,429人 外科3,722人 婦人科　312人　耳鼻咽喉科1,836人 眼科1,196人） このうち、まえばし医療センター受診者数は、「10　まえばし医療センター管理運営事業」を参照

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
市民の保健医療を充実させるため、群馬中央病院及び群馬大学附属病院の医療設備整備事業に対し補助を行う。	16,352	0
地域医療の確保及び充実を図るため、不採算医療等の機能を担う公的病院等が実施する次の事業に対して助成を行う。 ①救急告示病院運営事業 ②救命救急センター運営事業 ③周産期医療運営事業 ④小児医療運営事業	102,428	82,337
①自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の設置状況（令和８年６月１日現在） ・市有施設　263施設・286台 ・市内コンビニエンスストア　145施設・145台 ②地域イベント等への貸出し ・自治会行事をはじめとする地域のイベントに対する貸出し	12,001	12,345
休日における初期救急医療を確保するため、前橋市医師会への委託により、市内診療所における休日診療を実施する。 令和８年度から、これまでの小児科、内科、外科に加えて、新たに耳鼻咽喉科を「まえばし医療センター」で実施 （休日診療体制） 診療時間：９時から16時まで 診療科目：内科、小児科、外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科 ※婦人科、耳鼻咽喉科、眼科は、高崎市と隔週輪番 診療日数：73日	9,271	12,882

（１）保健総務課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
9	夜間急病診療所管理運営事業	夜間の急病患者に対する応急診療（一次救急）を行うため、夜間急病診療所を開設する。	旧施設建物解体工事 令和６年８月着工～令和７年竣工 土地の登記測量を実施し、事業を終了した。
10	まえばし医療センター管理運営事業	市民の初期救急医療体制確保のため、まえばし医療センターを開設する。	夜間休日診療所（１階） （夜　間）診療科目：内科、小児科 診 療 日：毎日 診療時間：20時～23時 （休日昼）診療科目：内科、小児科、外科 診 療 日：日曜、祝日、12/29～１/３ 診療時間：９時～正午及び13時30分～16時 ※８月から内科を２診体制で実施 休日歯科診療所（２階） 診 療 日：日曜、祝日、８/13～15、12/29～１/３ 診療時間：10時～正午及び13時～15時（年末年始16時） ※受診者数 夜間休日診療所：16,443人 （内　訳） 夜　間：6,925人（内科3,838人 小児科3,087人） 休日昼：9,518人（内科3,747人 小児科5,429人 外科342人） 休日歯科診療所：634人
11	公衆浴場経営安定化事業	保健衛生の向上に寄与し、公共性の高い公衆浴場の経営安定・継続化を図る。	市民の公衆浴場の利用機会の確保を図り、公衆衛生の向上及び増進に寄与するため、市内の公衆浴場に対し運営費の一部を補助した。 ２件　283千円

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
―	72,325	0
夜間休日診療所（１階） （夜　間）　診療科目：内科、小児科 診 療 日：毎日 診療時間：20時～23時 （休日昼）　診療科目：内科、小児科、外科、耳鼻咽喉科(新規) 診 療 日：日曜、祝日、12/29～１/３ 診療時間：９時～正午及び13時30分～16時 ※４月から休日昼診療の診療科目に耳鼻咽喉科を追加 休日歯科診療所（２階） 診 療 日：日曜、祝日、８/13～15、12/29～１/３ 診療時間：10時～正午及び13時～15時（年末年始は16時） 利便性向上のため、４月から両診療所でキャッシュレス決済を導入	300,741	323,381
市民の公衆浴場の利用機会の確保を図り、公衆衛生の向上及び増進に寄与するため、市内の公衆浴場に対し運営費の一部を補助する。	283	286

（１）保健総務課

<table>
<tr><th>Ｎｏ</th><th>事業名</th><th>概要</th><th>令和７年度実績</th></tr>
<tr><td>12</td><td>保健所管理運営事業</td><td>施設利用者及び職員の安全を確保するため、保健所施設の保守点検及び適正管理を行う。</td><td>①令和７年10月21日に保健所運営協議会を開催した。
②医療従事者等の免許証に係る申請の受付・交付を行った。
③保健所の空調設備や電気設備などの各種設備の保守及び修繕を実施した。

各種免許における申請受付数実績（国家資格）

<table>
<tr><th>免許種別</th><th>R6</th><th>R7</th></tr>
<tr><td>医師</td><td>86</td><td>97</td></tr>
<tr><td>歯科医師</td><td>11</td><td>7</td></tr>
<tr><td>薬剤師</td><td>79</td><td>66</td></tr>
<tr><td>保健師</td><td>93</td><td>88</td></tr>
<tr><td>助産師</td><td>25</td><td>16</td></tr>
<tr><td>看護師</td><td>387</td><td>375</td></tr>
<tr><td>診療放射線技師</td><td>16</td><td>20</td></tr>
<tr><td>臨床検査技師</td><td>32</td><td>47</td></tr>
<tr><td>理学療法士</td><td>46</td><td>62</td></tr>
<tr><td>作業療法士</td><td>29</td><td>32</td></tr>
<tr><td>視能訓練士</td><td>0</td><td>2</td></tr>
<tr><td>管理栄養士</td><td>41</td><td>45</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>13</td><td>健康危機管理対策事業</td><td>市民の生命や健康の安全を脅かす健康危機の発生に適切に対応するため、健康被害の発生予防、拡大防止等に必要な対策を行う。</td><td>災害や新興感染症等の発生に備えるため、次のとおり医療物資を購入した。
要備蓄数については、令和２年のコロナ禍における各医療機関への配布実績をもとに、１か月程度対応可能な数を想定している。

医療物資別備蓄数（令和７年度末時点）

<table>
<tr><th>医療物資の名称</th><th>Ｒ７年度末備蓄数</th><th>（うちＲ７購入数）</th><th>要備蓄数</th></tr>
<tr><td>N95マスク</td><td>4,200</td><td>(3,600)</td><td>6,000</td></tr>
<tr><td>アイソレーションガウン</td><td>4,700</td><td>(1,000)</td><td>6,000</td></tr>
<tr><td>サージカルマスク</td><td>101,400</td><td>-</td><td>100,000</td></tr>
<tr><td>ニトリル手袋</td><td>7,200</td><td>(3,100)</td><td>13,000</td></tr>
<tr><td>フェイスシールド</td><td>3,068</td><td>-</td><td>1,000</td></tr>
<tr><td>防護具キット</td><td>600</td><td>-</td><td>500</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th rowspan="2">令和８年度の取組</th><th colspan="2">事業費（千円）</th></tr>
<tr><th>R7決算</th><th>R8予算</th></tr>
<tr><td>①令和８年10月７日に保健所運営協議会を開催する。
②医療従事者等の免許証に係る申請の受付・交付を行う。
③保健所の施設及び設備の保持管理を行う。

各種免許における申請受付数実績（県資格）

<table>
<tr><th>免許種別</th><th>R6</th><th>R7</th></tr>
<tr><td>栄養士</td><td>84</td><td>57</td></tr>
<tr><td>調理師</td><td>72</td><td>83</td></tr>
<tr><td>製菓衛生師</td><td>27</td><td>28</td></tr>
<tr><td>クリーニング師</td><td>4</td><td>6</td></tr>
<tr><td>受胎調節実地指導員</td><td>2</td><td>1</td></tr>
<tr><td>准看護士</td><td>91</td><td>76</td></tr>
<tr><td>死体解剖認定資格</td><td>1</td><td>1</td></tr>
</table>
</td><td>59,348</td><td>87,167</td></tr>
<tr><td>医療物資の購入・備蓄
健康危機管理物品倉庫にて医療物資を保管し、災害や新興感染症等の発生に備える。令和８年度に購入予定の医療物資は以下のとおり。
・N95マスク：1,000枚　　・アイソレーションガウン：1,300着
・ニトリル手袋：3,000セット　・防護具キット：50セット

健康危機管理物品倉庫（まえばし医療センター内）

</td><td>891</td><td>1,047</td></tr>
</table>

（１）保健総務課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
14	医事薬事指導事業	市民が安心して利用できる医療環境づくりを推進するため、医療機関、薬局等への許認可・監視指導等を行う。	①病院、診療所等の許認可、監視指導等：167件（病院24 一般診療所(有床)6 一般診療所(無床)88 歯科診療所2 衛生検査所4 施術所(あはき)24 施術所(柔道整復)19 ） ②薬局、医薬品及び医療機器販売業等の許認可、監視指導等：245件（薬局56　店舗販売業17 卸売販売業9 高度管理医療機器等販売業・貸与業55 管理医療機器販売業・貸与業108 ※薬局製造販売医薬品製造販売業、薬局製造販売医薬品製造業は対象なし） ③毒物及び劇物販売業等の登録、監視指導等：17件（一般販売業15 農業用品目販売業2 ※特定品目販売業は対象なし） ④温泉利用許可施設の監視指導：66件（群馬県との合同実施含む） ⑤薬物乱用防止の啓発活動：６.26ﾔﾝｸﾞ街頭ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ（６月26日：JR前橋駅前 3,200人に啓発） 前橋まつりｷｬﾝﾍﾟｰﾝ(10月11日：前橋市中心市街地 3,100人に啓発） 共愛学園前橋国際大学学園祭ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ（10月19日：共愛学園前橋国際大学内　1,100人に啓発） 前橋工科大学学園祭ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ（10月26日：前橋工科大学内 400人に啓発） 懸垂幕の設置(６月中旬～７月中旬：保健センター） 薬物乱用防止指導員による啓発活動(通年：市内の小･中17校） 各地域における啓発活動(通年：各地区の集会、街頭等） ⑥医療安全相談：年間相談件数66件：電話又は対面
15	保健衛生統計調査事業	人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的として、統計法等に基づき各種調査を実施する。	①人口動態調査（通年） 人口動態事象（出生・死亡・死産・婚姻・離婚）を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得るために実施する。 ②国民生活基礎調査（６月） 国民生活の基礎的事項を把握し厚生労働行政の企画運営に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の親標本を設定するために実施する。 調査地区：市内１６地区 ③社会保障・人口問題基本調査【第１７回出生動向基本調査】（７月） 独身者と夫婦を対象（年齢による指定あり）とした調査であり、対象により調査事項が以下のとおり異なる。結婚ならびに出産の動向を見極めるとともに、その関連要因と変化メカニズムを究明するため実施する。 独身者：結婚への意欲およびその背景に関する事項など 夫婦　：妊娠・出産・子育てに関する事項など 調査地区：市内２地区
16	職員人件費等	保健所職員人件費等	保健所の職員人件費等

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
①病院、診療所等の許認可、監視指導等 ②薬局、医薬品及び医療機器販売業等の許認可、監視指導等 ③毒物及び劇物販売業等の登録、監視指導等 ④温泉利用許可施設の監視指導 ⑤薬物乱用防止の啓発活動（写真） ⑥医療安全相談 **令和7年6月26日（木）に実施した ヤング街頭キャンペーンの様子**  	355	778
①人口動態調査（通年） 人口動態事象（出生・死亡・死産・婚姻・離婚）を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得るために実施する。 ②国民生活基礎調査（６月） 国民生活の基礎的事項を把握し厚生労働行政の企画運営に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の親標本を設定するために実施する。 調査地区：市内３地区 ③社会保障・人口問題基本調査【第８回全国家庭動向基本調査】（７月） 家庭動向を全国規模で把握しうる唯一の大標本調査として、他の公的統計では捉えることの出来ない出産・子育て、老親の扶養・介護をはじめとする家庭の諸機能の実態、変化要因を把握し、社会サービス施策の重要性が高まるなかで少子高齢化、とりわけ少子化への対応の基本的方向性を示し、厚生労働行政施策立案の基礎資料を提供することを目的としたもの 調査地区：市内１地区 ④医療施設静態調査（１０月） 医療施設（病院・診療所）の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、 医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得るために実施するもの。 調査対象：市内開設の全ての医療施設（５４７施設） ⑤患者調査（１０月） 医療施設（病院・診療所）を利用する患者について、その傷病に状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得るために実施するもの。 調査施設：無作為抽出された市内医療施設（５２施設） ⑥受療行動調査（１０月） 全国の医療施設を利用する患者について、受領の状況や受けた医療に対する満足度等を調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的として実施するもの。 調査施設：無作為抽出された市内２病院 ⑦医療従事者等届出（１２月） 届出事項の一部を用いて、医師等の医療従事者について、分布を明らかにし、厚生労働統計の基礎資料を得ることを目的として実施するもの。	1,288	2,247
保健所の職員人件費等	819,466	851,644
保健総務課　計	1,771,508	1,886,033

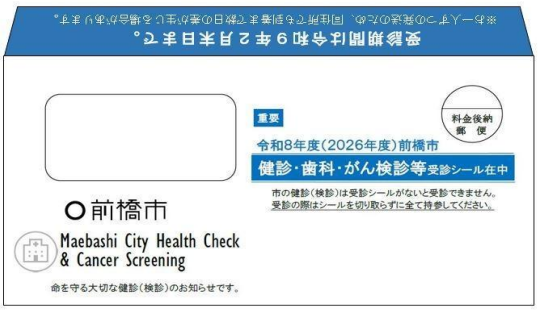
（２）健康増進課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
1	保健 センター 管理運営 事業	施設利用者及び職員の安全を確保するため、保健センター施設の保守点検及び適正管理を行う。	①保健センターの管理、運営 ②公用車等備品の管理 ③会計年度任用職員等の任用、研修・会議出席など
2	健康教育・ 相談事業	生活習慣病の予防その他健康の保持増進に関する事項について、専門職種が連携し、健康教育・健康相談を行う。	①地区組織支援 保健推進員支援（173回、4,753人）、食生活改善推進員支援（38回、443人） ②喫煙者個別健康教育（4人、延べ23回） ③各種健康増進教室　（延べ人数） ・病態別教室（糖尿病、腎臓病編）４回、35人 ・女性の健康づくりに関する健康教室　４回、53人 ・栄養・食育に関する健康教室　22回、1,073人 ・運動に関する健康教室　77回、2,478人 ・市民健康講座、研修会　３回、187人 ・健康ステップアップセミナー等　144回、4,968人 ④健康相談　（延べ人数） ・窓口　244回、1,171人 ・電話　244回、2,060人 ・その他健康相談　60回、1,288人 ・大学生への栄養相談年２回実施41人 
3	健康増進等 健康診査 事業	国保特定健診、後期高齢者健康診査に合わせ、市独自の健康診査により、生活習慣病や各種疾患の予防と早期発見の意識を高め、市民の健康の保持・増進を図る。	①健康増進健康診査　受診者409人　受診率13.5％ ②市追加検査　受診者35,812人　受診率33.4％

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
①保健センターの管理、運営 ②公用車等備品の管理 ③会計年度任用職員等の任用、研修・会議出席など	45,269	78,485
①地区組織支援 各地区保健推進員定例会にて研修を実施　食生活改善推進員支援 ②喫煙者個別健康教育の実施 禁煙を考えている人への禁煙支援（面談、電話相談等）を実施 ③各種健康増進教室の開催 ・病態別教室（糖尿病）１回 ・女性の健康づくりに関する健康教室　４回 女性のためのリラクゼーション講座、骨粗鬆症講座 ・栄養に関する健康教室　14回 ・運動に関する健康教室　77回 健康チャレンジ教室 ・市民健康講座　　３回 ・健康ステップアップセミナー 企業、地域からの要望により実施 ④健康相談の実施 窓口、電話で随時実施 月いち健康相談を年10回実施 大学生への栄養相談年２回実施	2,011	533
①生活保護受給者等の健康診査の実施 対象：40歳以上の生活保護受給者、中国残留邦人等 ②市追加検査の実施 前橋市国民健康保健特定健康診査、後期高齢者健康診査、健康増進健康診査と同時に追加検査を実施	62,350	64,302

（２）健康増進課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
4	がん検診事業	がんの早期発見とがんによる死亡を減少させるため、各種がん検診を実施する。	胃がん検診　受診者 Ｘ線1,382人、内視鏡 16,046人 受診率　8.9% 大腸がん検診 受診者 32,468人　受診率　15.3% 子宮頸がん検診 受診者 10,753人　受診率　8.1% 乳がん(甲状腺)検診 受診者 8,778人　受診率　8.6% 胸部(結核・肺がん)検診 受診者 39,814人　受診率　18.7% 前立腺がん検診 受診者 13,736人　受診率　17.1%
5	歯周疾患検診事業	高齢期における健康を保持し、食べる楽しみを享受できるよう歯の喪失を予防することを目的とする。	①成人歯科健康診査　受診者数2,282人、受診率4.5% ②健康増進歯科健康診査　受診者数1人、受診率0.8%

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
６種のがん検診の実施 胃がん検診　　：対象者40歳以上の人 大腸がん検診　　：対象者40歳以上の人 子宮頸がん検診　　：対象者20歳以上の女性 乳がん（甲状腺）検診　：対象者40歳以上の女性 胸部（結核・肺がん）検診：対象者40歳以上の人 前立腺がん検診　　：対象者50歳以上の男性 がん検診の受診率向上のため、医療機関と連携し、ポスターの掲示やチラシの配布に協力を依頼、また、広報やホームページ、SNSによる周知、はがきによる未受診者への勧奨、保健推進員活動や健康教育を通じた周知啓発を実施。  受診シール封筒  マンモグラフィー（集団検診車）	786, 313	866, 329
①成人歯科健康診査　令和8年度に年度20・25・30・35・40・45・50・55・60・63・65・68・70歳を迎える市民に成人歯科健康診査を実施 40歳、50歳、60歳、70歳の７月末時点での未受診者に対し、受診勧奨ハガキを送付 おもてなし専門学校で歯科健診受診勧奨を実施 ②健康増進歯科健康診査　前年度75歳になった生活保護受給者等を対象に歯周疾患検診（成人歯科健康診査）を実施   受診勧奨ハガキ  おもてなし専門学校での受診勧奨	12, 068	13, 686

（２）健康増進課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
6	健康増進事業	市民の健康の維持増進を図る。	①前橋市健康づくり推進協議会　２回、委員18人 ②前橋市みんなですすめる歯と口腔の連絡会議　２回、委員15人 ③保健推進員協議会の理事会を年６回、地区ごとの定例会を年６回開催。推進員552人 ④がん患者アピアランスサポート事業 利用者数159人、支払額4,702,146円 ⑤若年がん患者在宅療養支援事業　利用者２人、支払額145,746円 ⑥ウォーキングイベントの開催 まえばしウォーキングチャレンジ　1,303名 働く人のニューイヤーウオーキング　168グループ　863名 ⑦国民健康・栄養調査　国指定対象１地区・11世帯調査協力
7	食育推進事業	食育の総合的、計画的な推進を図る。	①食育の総合的、計画的な普及・啓発事業を実施4回937人 ②第４次食育推進計画（元気、まえばし　食育プラン）の推進 ③食育推進会議２回実施 ④栄養教室等開催965回、参加者数7,988人、その他活動3,561件、対応数11,774人 （食生活改善推進員数：254人）  R7食生活改善推進員による 郷土料理講話（小学校）  R7働き世代向けの食育教室

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
①健康まえばし２１（第３次計画）の推進 ②「みんなですすめる歯と口腔の健康づくり条例」に基づいた切れ目のない歯と口腔の健康づくりの推進 ③保健推進員による地域住民の健康づくりの推進 ④がん患者アピアランスサポート事業により、がん患者の心理的及び経済的な負担を軽減し、生活の質の向上等を支援する。 ⑤若年がん患者在宅療養支援事業を開始しにより、介護保険の適用外になっている０～39歳の末期がん患者の在宅療養を支援する。 ⑥ウォーキングイベントの開催 まえばしウォーキングチャレンジ（前橋市在住者向け） 働く人のニューイヤーウオーキング（前橋市在勤者向け） ⑦国民健康・栄養調査　国指定該当地区なし  	13,630	16,980
①食育の総合的、計画的な普及・啓発事業を実施 ②第４次食育推進計画（元気 まえばし 食育プラン）の推進 ③食育推進会議（委員19人） ④食生活改善推進事業（食生活改善推進員数：258人）  R8世界高血圧デー（減塩啓発）インスタグラム   R8まえばし元気フェスタ2026（減塩啓発）	2,589	6,313

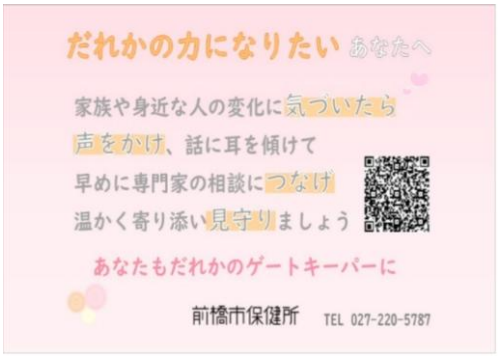
（２）健康増進課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
8	骨粗鬆症検診事業	早期に骨量減少者を発見し、骨粗鬆症を改善・予防するために骨粗鬆症検診を実施する。 ・対象者：年度40・45・50・55・60・65・70歳になる女性	受診者数　2,665人　受診率　18.2％
9	肝炎ウイルス検診事業	肝炎対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及させるとともに、自覚症状の出にくい感染者を早期発見・早期治療へつなげるため、Ｂ型およびＣ型肝炎ウイルス検診を実施する。	節目検診：受診者数　313人　受診率　8.7％ 節目外検診：受診者数　25,368人
10	スマイル健康診査事業	若い世代（18～39歳）に健康診査の機会を設け、疾病の予防や早期発見、早期治療により市民の健康管理を図る。	①スマイル健康診査　受診者766人（内訳：異常なし138人、要指導420人、要医療208人）

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
令和８年度に40・45・50・55・60・65・70歳を迎える女性を対象に、骨粗鬆症検診を実施	6,920	7,730
次の対象者に肝炎ウイルス検診を実施する。 ・令和８年度に40歳を迎える人 ・41歳以上の人で、過去に前橋市の肝炎ウイルス検診を受けたことがない人	82,280	68,814
①スマイル健康診査を実施し、結果により保健指導を実施する。 実施日:8/18(火)、22(土)、24(月)、30(日)、9/2(水) 受診対象:市内在住の18歳～39歳	5,478	6,418
健康増進課　計	1,018,908	1,129,590

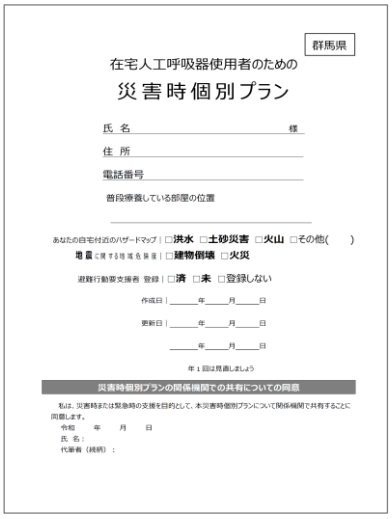
（３）保健予防課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
1	精神障害者医療	精神障害者の医療費の負担を軽減する。	①自立支援医療（精神通院） （Ｒ７年度末 受給者数：6,457人、前年度比+382人） ②精神障害者保健福祉手帳 （Ｒ７年度末 所持者数：3,916人、前年度比+270人） ③精神障害者福祉サービス支給決定事業 （1,017件、うち新規申請266件）
2	予防接種事業	感染のおそれのある疾病の発生・まん延を防止する。	①定期予防接種 こどもの予防接種　45,943件 （ロタウイルス、B型肝炎、小児肺炎球菌、５種混合等） 大人の予防接種　84,229件 （高齢者肺炎球菌、高齢者インフル、新型コロナウイルス） （新）帯状疱疹　8,130件 対象：年度末年齢65・70・75・80・85・90・95・100歳の人及び厚生労働省令該当者。 令和７年度に限り、101歳以上の人も対象。 ②任意予防接種 こどもの予防接種　4,116件 （おたふくかぜ、季節性インフル１歳児・中学３年生） （新）季節性インフル（高校３年生相当）　906件 大人の予防接種　3,147件 （帯状疱疹　対象：満50歳以上で定期接種の対象外の人） （新）麻しん風しん（妊娠を希望する女性等）45件
3	結核公費負担医療費給付事業	結核の適正な医療を普及するため、結核患者が医療を受けるために必要な費用を負担する。	①結核入院患者に対する医療費給付（※法37条関係）3,173,543円 （申請30件、承認30件） ②結核一般患者に対する医療費補助（法37条の２関係）665,701円 （申請47件、承認47件） ※法：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
4	心の健康づくり推進事業	精神保健福祉に関する啓発及び相談等を行い、精神保健福祉対策の推進を図る。	①精神保健福祉相談等の実施 嘱託精神科医師による相談：24回（延べ人数39人） 保健師・精神保健福祉士による相談 来所相談：854人（延べ人数）電話相談：2,114人（延べ人数） 家庭訪問　319人（延べ人数） ②自殺対策 ・普及啓発：ブックキャンペーン 市立図書館宮城分館 Ｒ７．９．１～９.15 市立図書館元総社分館 Ｒ７．９.17～９.30 市立図書館本館　Ｒ８．２.17～３.22 自殺予防月間（９月）、自殺対策強化月間（３月） 自殺予防相談カード配布（市有施設等トイレに設置） ・研修会･会議：ゲートキーパー研修（25回、959人） 自殺対策推進協議会（Ｒ７．８.27開催） 自殺対策庁内推進会議･幹事会（Ｒ７．７.22開催） ③ひきこもり対策 ・ひきこもり家族の教室の開催：10回（延べ参加人数102人） ・ひきこもり家族の教室Ⅰ（講演会）の開催：１回（40人）

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
①自立支援医療受給者証の申請受付、交付事務：有効期限１年間 ②精神障害者保健福祉手帳の申請受付、交付事務：有効期限２年間 ※①②ともに審査・決定は群馬県（こころの健康センター） ③精神障害者福祉サービス支給決定事業	969	1,312
①定期予防接種 こどもの予防接種 （ロタウイルス、B型肝炎、小児肺炎球菌、５種混合等） （新）RSウィルス（母子免疫ワクチン） 対象：妊娠28週０日から36週６日までの妊婦 大人の予防接種 （高齢者肺炎球菌、高齢者インフル、新型コロナウイルス、帯状疱疹） ②任意予防接種 こどもの予防接種（おたふくかぜ、季節性インフル） 大人の予防接種（帯状疱疹、麻しん風しん）	1,271,010	1,530,761
①結核入院患者に対する医療費給付（※法37条関係） ②結核一般患者に対する医療費補助（法37条の２関係） ※法：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	3,871	7,834
①精神保健福祉相談等の実施 嘱託精神科医師による相談：（定期：予約制） 保健師・精神保健福祉士による相談（随時） ②自殺対策 普及啓発：ブックキャンペーン（図書館の本館１回、分館２回） 自殺予防月間、自殺対策強化月間 自殺予防相談カード配布 ・研修会：ゲートキーパー研修 ・学校向けメンタルヘルス関連の講座 ・会議：自殺対策推進協議会、自殺対策 庁内推進会議･幹事会 ③ひきこもり対策 ・ひきこもり家族の教室の開催（月１回程度） ・ひきこもり講演会の開催（10月）   	6,968	4,431

（３）保健予防課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
5	難病患者地域支援事業	難病患者に対し、総合的な相談・支援を行うとともに、在宅療養上の適切な支援を行い、もって安定した療養生活の確保と難病患者及びその家族の生活の質の向上を図る。	①療養相談会・交流会を４回実施（会場３回、オンライン１回の計４回）、延べ102人参加 （神経難病、パーキンソン病、ANCA関連血管炎を対象） ②医療機関・訪問看護ステーションの職員等を対象に研修会（オンデマンド配信を含む）を４回実施、延べ72人参加 ③家庭訪問　延べ64人、来所面接　延べ164件、電話相談　延べ526件 ④難病支援方針会議の開催　５回 ⑤特定医療費支給認定　新規申請476件、更新申請3,032件 ⑥難病患者更新申請費用助成　申請件数3,028件、支給額15,480,000円 ⑦災害時個別プラン作成割合　作成対象者のうち７割 
6	結核予防事業	市民に結核に対する正しい知識の普及啓発を行い、患者への治療支援活動、服薬支援事業（DOTS）及び患者家族等に対して健康診断を実施し、結核のまん延防止を図る。	①訪問指導（実141人（うちDOTS78人）、延べ407人（うちDOTS254人） ②接触者健康診断（レントゲン検査17人、IGRA検査200人） ③管理検診（レントゲン検査57人、レントゲン検査+喀痰検査5人） ④結核予防週間キャンペーン（市広報・ホームページ・市役所市民課待合デジタルサイネージ掲載、懸垂幕の設置、市立図書館における特設コーナー） ⑤私立学校新入生定期健康診断補助事業（18校、2,623,700円） ⑥社会福祉施設結核健康診断補助事業（27施設、696,400円）
7	難病患者見舞金支給事業	治療の確立されていない特定疾患患者を激励するため見舞金を支給し、もって当該患者の負担の軽減を図るとともに福祉の増進を図る。	①支給者数437人、支給額15,732,000円

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
①療養相談会・交流会の実施　計３回 （重症筋無力症１回、潰瘍性大腸炎・クローン病２回（医師、管理栄養士）） ②療養支援実務者研修会の実施　年２回（テーマ：災害対策） ③訪問相談支援事業の実施（家庭訪問、来所面接、電話相談） ④難病支援方針会議の開催（難病療養支援計画・評価事業） ⑤群馬県特定医療費支給認定中核市委託事業の受託 （特定医療費支給認定事務の申請受付等） ⑥難病患者更新申請費用助成 更新申請手続に要した費用の一部について助成 1疾患につき5,000円 ⑦災害時個別プランの作成推進と災害対策  群馬県 在宅人工呼吸器使用者のための 災害時個別プラン 氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様 住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 普段療養している部屋の位置 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ あなたの自宅付近のハザードマップ｜□洪水 □土砂災害 □火山 □その他(　　) 増員に関する特殊な装置｜□建物倒壊 □火災 避難行動要支援者 登録｜□済 □未 □登録しない 作成日｜＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日 更新日｜＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日 ＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日 年１回は見直しましょう 災害時個別プランの関係機関での共有についての同意 私は、災害時または緊急時の支援を目的として、本災害時個別プランについて関係機関で共有することに同意します。 令和　　年　　月　　日 氏名： 代筆者（続柄）：	34,723	35,442
①結核患者及び家族等に対し訪問指導を実施 ②接触者健康診断を実施 ③内服終了者の管理検診を実施 ④結核・呼吸器感染症予防週間キャンペーンを実施 ⑤私立学校新入生定期健康診断補助事業 ⑥社会福祉施設結核健康診断補助事業	6,019	8,142
①過去に前橋市から見舞金の支給を受けたことのない受給者に対し、生涯に１回限り、36,000円の見舞金を支給する。	15,732	12,420

（３）保健予防課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
8	感染症予防事業	感染症予防のための各種事業を行う。 また、感染症発生動向を把握し、感染源の究明と感染の拡大防止に努める。	①感染症発生動向調査、防疫、消毒指導及び実施、感染症患者家族等に対する健康診断の実施（全数把握感染症発生届出数内訳；一類、二類感染症0件、三類感染症16件、四類感染症19件、五類感染症870件、新型インフルエンザ等感染症0件、獣医師が届出を行う動物の感染症0件） ②感染症予防研修の実施（市内医療機関（医師、看護師、医療事務等）を対象に「麻しん風しん発生時の対応」をテーマとする令和7年度感染症予防研修会をWeb配信で開催。再生回数171回） ③施設巡回指導（80施設） 介護保険施設に対し、施設の平常時からの感染対策の強化に向け、計画的・継続的な取り組みを支援し、感染症の集団発生を未然に防止する取り組みを行った。
9	特定感染症予防事業	特定感染症について無料で検査を実施し、その感染を早期に発見し、治療につなげることで当該感染症のまん延防止や不安防止に寄与する。 また、市民に対してエイズ等感染症に関する知識の普及啓発を行い、エイズ対策の推進を図る。	①HIV検査普及週間キャンペーン（懸垂幕の設置、啓発物品の無償配布等） ②世界エイズデーキャンペーン（市立図書館及び保健所における高校生のエイズメッセージ作品の写真掲示、懸垂幕の設置、臨江閣のライトアップ、啓発物品の無償配布等） ③特定感染症等検査・相談事業（44回、208人）
10	小児慢性特定疾病事業	慢性疾病にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童等に対し、当該疾病の治療方法に関する研究などに資する医療費の給付や児童等の自立を支援する事業を行う。	①小児慢性特定疾病医療支給認定　新規申請37件、更新申請234件 ②小児慢性特定疾病審査会　開催回数10回、審査件数46件 ③小児慢性疾病児童等自立支援事業 ア.相談支援事業　家庭訪問　延べ６件、来所面接　延べ33件、電話相談　延べ32件 イ.相互交流支援事業　患者、家族28人参加 ④県外通院費の助成　申請者数52人、支給額1,523,861円 

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
①感染症発生動向調査、防疫、消毒指導及び実施、感染症患者家族等に対する健康診断の実施 ②感染症予防研修の実施（保育所、認定こども園、幼稚園等施設職員を対象に「保育施設において発生しやすい感染症の理解と拡大予防」をテーマとする令和8年度感染症予防研修会を対面で開催。） ③施設巡回指導80施設実施予定	18,734	17,944
①HIV検査普及週間キャンペーン ②世界エイズデーキャンペーン ③特定感染症検査・相談事業	2,952	11,967
①小児慢性特定疾病医療支給に係る事務 ②小児慢性特定疾病審査会の開催 　審査会委員２人　審査会12回開催予定 ③小児慢性疾病児童等自立支援事業の実施 　相談支援事業 　相互交流支援事業実施予定 ④小児慢性特定疾病児童等通院費の助成 　県外の医療機関に通院する場合に、交通費の一部を助成する。 　（通院１回ごとに、関東圏上限20,000円。それ以外上限30,000円支給。年度内６回まで）	75,532	74,962
保健予防課　計	1,436,510	1,705,215

（４）衛生検査課

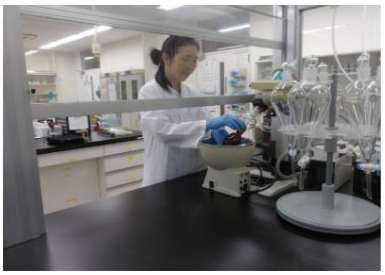
<table>
<tr><th>Ｎｏ</th><th>事業名</th><th>概要</th><th>令和７年度実績</th></tr>
<tr><td>1</td><td>狂犬病
予防事業</td><td>狂犬病予防法に基づく狂犬病予防対策事業を推進する。</td><td>①動物病院での個別注射及び市内71か所（市有施設、地区公民館等）にて集合注射を実施した（割合：動物病院等　65%、集合注射22%）。
　令和７年度登録数　16,703頭　⇒　注射数　12,617頭（接種率75.54%）

＜集合注射の様子＞</td></tr>
<tr><td>2</td><td>生活衛生
指導事業</td><td>生活衛生関係営業施設における公衆衛生の向上と衛生環境を確保する。また、スズメバチの巣の駆除費用を一部補助し、市民の安全な生活環境を確保する。</td><td>①生活衛生営業施設数及び監視実績
<table>
<tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">R6度
施設数
(R7.3.31)</th><th colspan="4">R7年度</th></tr>
<tr><th>新規許可
確認施設数</th><th>廃止
施設数</th><th>施設数
(R8.3.31)</th><th>監視数</th></tr>
<tr><td>興行場</td><td>6</td><td>0</td><td>1</td><td>5</td><td>1</td></tr>
<tr><td>公衆浴場</td><td>42</td><td>2</td><td>2</td><td>42</td><td>6</td></tr>
<tr><td>旅館業</td><td>117</td><td>9</td><td>5</td><td>121</td><td>21</td></tr>
<tr><td>理容所</td><td>320</td><td>1</td><td>8</td><td>313</td><td>42</td></tr>
<tr><td>美容所</td><td>816</td><td>38</td><td>26</td><td>828</td><td>87</td></tr>
<tr><td>クリーニング所</td><td>170</td><td>2</td><td>22</td><td>150</td><td>29</td></tr>
</table>
②スズメバチの巣の駆除　補助件数　538件
（駆除費13,750円　うち：市民負担　駆除費の約1/2　6,800円、市負担　残り　6,950円）</td></tr>
<tr><td>3</td><td>食品衛生
推進事業</td><td>食中毒をはじめ食品に起因する健康被害の未然防止を図るため、食品営業施設への許可・監視指導や、消費者への食品衛生に関する情報提供等を実施する。</td><td>①・旧食品衛生法に基づく許可施設808施設（廃業254施設）
・改正食品衛生法に基づく許可施設3,689施設（新規729施設、廃業213施設）
・届出施設1,699件
②・監視件数2,829件
・市内食中毒発生事例（令和７年度０件）
③収去検体数273体（うち、旧衛生規範不適合数４検体）
④食品表示監視指導698件、表示違反疑い等情報提供４件、収去品の表示調査88品
⑤苦情及び相談件数518件
⑥それいけ！まえばし出前講座（生涯学習課事業との連携）16回（参加者545人）
その他の市民向け又は事業者向け講習会12回（参加者475人）

＜親子食品安全講習会＞</td></tr>
</table>

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
①狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病の予防注射を実施する。	4,515	6,290
①衛生法規（興行場法、公衆浴場法、旅館業法、理容師法、美容師法、クリーニング業法等）に基づく営業許可及び施設確認を実施する。 ②市民が安全に生活できるよう、刺されると危険なスズメバチの巣の駆除費用の一部補助を行う。（駆除費12,100円　うち：市民負担　駆除費の約1/2　6,000円、市負担　残り　6,100円）	3,986	3,363
①食品営業許可対象施設からの申請を受け付け、基準を満たした施設に許可を与える。また、食品営業届出対象施設からの申請内容を確認し、受理する。 ②食中毒等の飲食に起因する健康危害を未然に防止するため、食品衛生監視員が立入りを行い、指導を実施する。 ③市民の食生活の安全を確保するため、市内で生産、製造、加工及び流通している食品等について関係法令に基づき収去検査を実施する。 ④関係法令に基づき、食品表示適正化の推進を行う。 ⑤食品全般に関する苦情相談を受け付け、内容を確認し、必要に応じて対応する。 ⑥市民及び事業者に対し、食品衛生に関する知識の普及啓発を行う。	8,616	7,815

（４）衛生検査課

Ｎｏ	事業名	概要	令和７年度実績
4	試験検査事業	各種試験検査を行うことにより、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって市民の健康な生活を確保する。	①食品の収去検査等:微生物検査163検体 理化学検査72検体 特定原材料検査24検体 ②感染症の検査:検便 (赤痢菌･サルモネラ属菌･腸管出血性大腸菌Ｏ157)752検体 ［感染症発生時の患者関連］ 腸管出血性大腸菌65検体 レジオネラ属菌３検体 麻疹64検体 風疹５検体 ③特定感染症の検査 ＨＩＶ208検体 梅毒206検体 Ｂ型肝炎174検体 Ｃ型肝炎174検体 ④食中毒等検査 [施設のふき取り等の検査]細菌検査20検体 ウイルス検査１検体 ［患者等の便の検査］ 細菌検査22検体 ウイルス検査23検体 ⑤家庭用品の試買検査 ホルムアルデヒド10検体  ＜食品理化学検査の様子＞
5	動物愛護・管理推進事業	動物の愛護及び管理に関する法律（動愛法）等に基づき、市民の動物愛護精神の高揚を図るとともに、動物の適正飼養に関する啓発並びに動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害を防止する。	①譲渡率（(譲渡数)／(収容‣引取数－返還数)*100％） 犬116.7％、猫 75.2％ 譲渡講習会新規受講者数：82組（150人） ②苦情相談処理件数 犬403件、猫672件(電話相談及び現場での適正保管等の指導等) ③猫の去勢・不妊手術費補助事業 オス818件、メス1,183件 犬：引取り1頭、収容57頭、返還46頭、譲渡14頭 猫：引取り181匹、収容32匹、返還3匹、譲渡158匹 第一種動物取扱業登録申請数：新規27件、更新21件 監督指導： 59件 ※動物愛護団体等活動支援金の交付(クラウドファンディング) ５団体 合計10,690千円 （寄附金額17,821千円(件数687件) 市への充当7,131千円）

令和８年度の取組	事業費（千円）	
	R7決算	R8予算
①食品の収去検査等:食生活の安全安心を確保するため、食品衛生法等に基づき、市内で生産又は流通している食品の検査を実施する。 ②感染症の検査:食品取扱者等を対象とした便培養検査及び感染症発生時の患者関連の検査を実施し、感染症の予防と拡大防止に努める。 ③特定感染症の検査:ＨＩＶ、梅毒等を早期に発見し、特定感染症の発生の予防とまん延防止を目的とする検査を実施する。 ④食中毒等検査:食中毒等の事案に係る病因物質検索のための細菌及びウイルス検査を実施する。 ⑤家庭用品の試買検査:出生後24月以内の乳幼児用の繊維製品の検査を実施する。	31,585	30,579
①犬猫の譲渡事業の推進 ②動物の適正な飼養保管に関する知識の普及、啓発その他の必要な施策を実施する。 ③犬猫の引取り、収容及び返還並びに第一種動物取扱業の指導監督を実施する。 ④動物愛護管理センターを開所（開所式及び開設記念講演会を実施する）。 ⑤動物愛護管理センターの飼養管理資材購入費に関するクラウドファンディングを実施する。 ⑥動物愛護団体及び動物愛護に関するクラウドファンディングを実施する。  ＜動物愛護管理センターの外観＞　＜動物愛護管理センターのロゴ＞	247,944	38,900
衛生検査課　計	288,145	77,294